

ロータリー：
変化をもたらす

ARIDA 2000

No. 831

Club Bulletin

17-18年度 RIテーマ
「ロータリー：変化をもたらす」

会長 大浦輝彦
幹事 辻本正成
クラブ会報委員長 南 良暢

経済と地域社会の発展月間

四つのテスト 言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

例会日/毎週水曜日 19:00

事務局・例会場/〒643-0025 有田郡有田川町土生409
吉備インターゴルフセンター

TEL (0737) 52-8960 / FAX (0737) 22-6800

E-mail/arida2kr@star.ocn.ne.jp

URL/http://arida2000rotary.club/

創立年月日/2000年 4月12日

本日のプログラム

平成29年10月25日第832回

ソング「それでこそロータリー」

会長の時間 幹事報告 委員会報告

ニコニコ箱報告 出席報告

卓話：2016-17年度青少年長期交換派遣生

竹中 詩穂さん

次回のプログラム

11月 1日 休会

8日 地区雑誌・公共イメージ

委員長 近藤徳雄様 (堺RC)

15日 米山記念奨学生

アマル・ジュリアンさん

前回の報告 (第831例会)

開催日 平成29年10月18日 (水)

点鐘 大浦会長

ソング「手に手つないで」

ゲスト 地区戦略委員長

豊田 泰史様 (和歌山南RC)

●会長の時間●大浦 輝彦君

皆さんこんばんは、本日もご出席ありがとうございます。本日は地区戦略委員長様であります豊田泰史様にお越し頂きました。後ほどの卓話、よろしく願います。

皆さん、先週は雨の中、白木海岸清掃にご出席頂きましてありがとうございます。恒例となっています海岸清掃も今年は少しゴミの量が少なかったように感じましたが、清掃を終えて綺麗な海岸を防波堤上から見たときは大変達成感がありました。掃除は以前会長の時間で話をさせて頂いたように、



「疲れるほどにしっかりやるのではなく、適度に行うことで、綺麗になるというメリットがあり、綺麗に成った事による達成感・満足感を得る事ができ、気持ち的にもすっきりし、適度に身体を動かしますから良いストレス発散になる」様ですので今後も継続し続けて行けたらと思っています。又、後の懇親会も盛り上がりまして、残念ながら私は最後までお付き合いできませんでしたが、親睦も深めることが出来て大変良かったと思います。

ガバナー月信10月号を紹介させていただきます。

最初にガバナー特別報告では地区大会に関してRI会長代理に宝塚武庫川ロータリークラブ大室備様に決定したと、地区大会記念ゴルフに予定をオーバーした166名の登録があったことが報告されています。有田2000ロータリークラブからも私を含めて4名の登録をさせて頂きました。又、2項目目には選挙人会議について、3項目目は新入会員研修会開催のお知らせがありまして、有田2000ロータリークラブも入会3年未満の皆様にご案内させて頂きまして、出席を募らせて頂いているところであります。4項目目は公式訪問についてでありまして、既に43クラブを終了し残るクラブは26クラブであるそうです。

2ページ目には、9月開催の地区行事紹介として8月27日に開催されましたローターアクトリーダーシップフォーラムの記事と、クラブ米山委員長会議開催の報告記事が出ていますのでご一

読んでください。3ページには私も参加させて頂きました、交換派遣留学生の帰国報告会についてと言うことで田中地区青少年交換委員様の記事が掲載されています。

4ページ目は奨学生寄稿として有田ロータリークラブ依頼の米山奨学生 董 涛さんの8月31日に開催されました有田地方活性化奉仕活動報告として概要と目的や、当日50名の参加者が5チームに分かれての奉仕活動内容の紹介と参加後の感想が寄せられています。

5ページ目についてはクラブ活動報告寄稿として岸和田東ロータリークラブの青少年海外派遣事業の活動状況として、高校生14名をサンフランシスコの高校に引率した記事が寄せられています。今回で14回目と素晴らしい活動をされているのがよく解りました。

6ページには、分区情報が記載されていまして、私も11月26日に海南で開催される会長・幹事会へ出席させて頂こうと思っています。

7ページには会員数・出席報告8月分が記載されています。

8ページ目には10月の行事日程とガバナー行動日誌、ガバナー参加以外の9月開催地区行事が記載されています。

皆さん、今月もガバナー月信を活用頂きまして地区の素晴らしい活動状況を知って頂きたいと思えます。

以上で会長の時間を終わります。ありがとうございました。

●幹事報告● 辻本 正成君



◆米山記念奨学会より

寄付金マニュアル、事業報告、財団設立50周年の記念DVD、豆辞典等（回覧）

◆地区大会に関するご連絡とご確認のお願い

◆ガバナーエレクト事務所開設の御案内

◆月信第4号のお届けの御案内

◆ハイライトよねやま

◆インターアクトクラブ海外研修同行の御案内

◆福井直前ガバナーの依頼による文書発信のお知らせ

◆英字ロータリアン誌（回覧）

●各委員会報告●

◆例会終了後、歴代会長会議を開催致します。（前君）



●出席報告●

	会員数	出席者数	出席率
本日の出席	17名	13名	76.47%
10/4	17名	14名	82.35%

●ニコニコ箱報告●

大浦輝彦君：みなさんこんばんは。豊田様ようこそおいで下さいました。後ほどの卓話宜しくお願い致します。

辻本正成君：地区戦略委員長 豊田様本日は宜しくお願い致します。

前任君：地区戦略委員長 豊田様、本日は宜しくお願い致します。

永石睦巳君：豊田様、本日は宜しくお願い致します。

●卓話●

「地区戦略委員会の方針について」

RI2640地区 2017-2018年度

地区戦略委員会委員長 豊田 泰史様
(和歌山南RC)

皆さんこんばんは。本日は、地区戦略委員会の方針等についてお話する機会をいただきありがとうございます。

【国際ロータリーの戦略計画】

どのような団体でもその組織を継続的に発展させるために中期計画や長期計画を立てますが、RIではこれを「戦略計画」とし、3年ごとに見直しをしています。

現在、RIでは、次の3つの戦略的優先項目を掲げ、その下に16の目標を定めています。

- ・クラブのサポートと強化
- ・人道的奉仕の重点化と増加
- ・公共イメージと認知度の向上

【地区戦略計画】

RIと同様に、地区にも特有の問題が存在しその解決のための戦略が必要になっています。

当地区では、2011年から2015年にかけて地区が混乱しましたが、2015-2016年の辻ガバナー年度によりややく地区が正常化しました。これには多数のクラブが地区正常化に向けて協力いただいたことが原動力になったわけですが、再びこのようなことが起きないように2016-2017年度中長期委員会が置かれ、それを引継ぐ形で本年度地区戦略委員会が置かれ、地区運営上の問題等を検討していくことになりました。

【地区問題の反省点】

ロータリーではこれまで生善説に立ち、地区組織の運営の全てをガバナーに任せてきましたが、とんでもない人たちがその隙を突いて地区を私物化しようとしました。

地区大会における選挙人会議、地区協議会における地区賦課金や予算案の審議の形骸化がこれを招いたといえます。

しかし、地区正常化によって、地区大会の選挙人会議の充実、地区協議会における地区賦課金の承認手続き、予算案審議の充実、会計の透明性など、民主的なルールが徹底してきました。

昨年度の中長期委員会では、地区の事務局の固

定化、ガバナーノミニー選出方法などを検討しましたが、本年度の地区戦略委員会では、次の項目を検討していく予定です。

- ・会員数が10人未満またはそれに近いクラブへの活動支援検討（地区としてのクラブ支援方策の検討）
 - ・会員数減少（＝地区予算の減少）に伴う地区委員会活動の見直し・検討
 - ・ガバナーノミニー選出方法の検討
 - ・地区史編纂の検討
 - ・その他地区組織運営上の問題の検討 など
- 今後、各クラブに対し、アンケート調査などを実施していく予定ですので、ご協力をお願いします。

●閉会点鐘●